

ガバニングボード（第78回） 議事要旨

1. 日 時 令和4年2月24日（木） 10：45 ～ 12：15
2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室
3. 出席者
総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員
篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、小谷議員、藤井議員、橋本議員、
梶田議員
内閣府 松尾事務局長、大塚内閣府審議官、米田統括官、井上事務局長補、覺道審議官、
合田審議官、高原審議官、阿蘇審議官、橋爪参事官、須藤プログラム統括、
植木参事官、渡邊参事官、大月参事官、宇田川企画官
PRISM 領域統括
安西領域統括、田代領域統括、小林領域統括、荒川領域統括
4. 議 題
 - (1) ガバニングボードメンバーと PRISM 領域統括との意見交換会【非公開】
 - (2) SIP 第2期令和3年度課題評価結果及び令和4年度予算配分の審議について【非公開】
 - (3) 令和3年度 PRISM 審査会結果及び PRISM（研究開発型）令和4年度予算配分の
審議について【非公開】
 - (4) 令和3年度 PRISM 審査・評価委員会（国立大学イノベーション創出環境強化事業、新 SBIR
制度加速事業）結果及び PRISM（システム改革型）令和4年度予算配分の審議について
【非公開】
5. 配布資料
 - 資料1 意見交換会の進め方及び論点
 - 資料2 令和4年度 PRISM の継続事業の配分について
 - 資料3 AI 技術領域統括説明資料
 - 資料4 革新的建設・インフラ技術/革新的防災・減災技術領域統括説明資料
 - 資料5 バイオ技術領域統括説明資料
 - 資料6 量子技術領域統括説明資料
 - 資料7 令和3年度 SIP 第2期 課題評価結果（案）
 - 資料8 令和3年度 SIP 第2期課題評価結果を踏まえた令和4年度予算配分の方針等について（案）
 - 資料9 令和4年度科学技術イノベーション創造推進費について（案）
 - 資料10 令和4年度戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の実施方針（案）

- 資料1 1 令和4年度官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の実施方針(案)
- 資料1 2 国立大学イノベーション創出環境強化事業 令和3年度採択大学への配分額（案）
- 資料1 3 令和4年度官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）新SBIR制度加速事業実施方針（案）
- 資料1 4 官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）審査・評価委員会新SBIR制度加速事業分科会概要

- 参考資料1 令和4年度のS I P予算配分の考え方について
- 参考資料2 官民研究開発投資拡大プログラム運用指針
- 参考資料3 PRISM 審査会における各対象施策の評価結果について（案）
- 参考資料4 配分対象施策の概要資料
- 参考資料5 国立大学イノベーション創出環境強化事業配分額
- 参考資料6 国立大学イノベーション創出環境強化事業令和3年度採択大学2年目の配分方法(案)

6. 非公開理由

- (1) について、PRISMの方向性に関して、忌憚のない議論を行うため、非公開とした。
- (2) ～ (4) について、評価を行うガバナリングボードは、非公開の研究開発情報も扱うため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) 各領域統括より①継続事業のあり方、②新規事業のあり方、③配分施策決定の各論点について各領域としての意見を紹介いただいた後、ガバナリングボードメンバーとの意見交換を実施した。
- (2) SIP 第2期令和3年度課題評価結果及びそれに基づく令和4年度予算配分の案について審議し、了解を得た。
- (3) 令和3年度PRISM審査会結果及びそれに基づくPRISM（研究開発型）令和4年度予算配分の案について審議し、了解を得た。
- (4) 令和3年度PRISM審査・評価委員会（国立大学イノベーション創出環境強化事業、新SBIR制度加速事業）結果及びそれに基づくPRISM（システム改革型）令和4年度予算配分の案について、了解を得た。
- (5) (2) から(4) で了解を得た案について、財務省との協議を行い、協議が整った時点で、ガバナリングボードとして決定することとなった。

以上